

さがみはら市議団ニュース

編集・発行●日本共産党相模原市議団 相模原市中央区中央2-11-15 (市役所内)
電話：042-769-8314 FAX：042-754-7696

市議団HP <http://www.jcp-sagamihara.net> メール info@jcp-sagamihara.net

ご意見・ご相談は市議団へ

緑区

中央区

南区



田所健太郎
070(5432)7613



松永ちか子
090(7840)1418



今宮ゆうき
090(7175)1984



羽生田がく
080(1458)2222

議会報告

市民の願い実現に、全力で頑張ります

代表質問では、新市長の所信表明（選挙後4年間の市政運営にあたっての基本姿勢）を受け、首長として市政運営をしていくにあたっての重要な問題として、日本国憲法や「住民の福祉を守る」自治体本来の役割を果たすことについて、米軍基地問題等についての基本的姿勢を質しました。

市長は、日本国憲法については「憲法を尊重し、かつ擁護すべきものと考えている」と答弁。自治体の役割については「市民の皆様が安全で安心して心豊かに暮らせる社会を実現することが、基礎自治体である本市の役割である」と明確に答弁しました。

米軍基地については「さらなる返還の実現に向け、市民とともに、粘り強く取り組んでいく」との姿勢を示しました。

市長には、この基本姿勢で市政運営していくことを求めました。

日本共産党市議団は、今後も市民要求実現に全力で頑張ってまいります。

代表質問で取り上げた主な質問事項

1. シルバーパス、コミュニティバスの推進
2. 保育所、児童クラブの待機児解消
3. 若者の市政参加を促進する仕組みづくり
4. 公民館について
5. 学校給食、少人数学級の推進について
6. 地域循環型経済政策について
7. 公契約条例について
8. 広域交流拠点整備計画とリニアについて
9. ヘイトスピーチ規制条例制定等による共生社会の実現について
10. 次期総合計画基本構想について

相模原駅周辺整備事業

市長「再度、検討する必要がある」

日本共産党市議団はこれまで、市役所移転やコンベンションホール、商業等複合施設、JR横浜線の連続立体交差化事業等を含んだ、相模原駅周辺の整備計画について、様々な問題点を指摘し、見直しを求めてきました。

市長は「これまで整備計画に基づき検討を重ね、各種調査も行ってきたものの、具体的な導入施設等の方針決定には至っていない状況であり、再度検討する必要があると認識している」と答弁しました。

今後の方向性については「相模総合補給廠一部返還地については、あらためて市民の皆様のご意見を伺いながら、まちづくり方針を決定していく」と整備計画を見直していく考えを示しました。

今後は、真に市民の願いに沿ったまちづくりに向け、市民の声を上げていくことが大事になってきます。

皆さんの声をお寄せください。



市がこれまでに示している相模原駅北口のイメージ図（市ホームページより）

シルバーパス、コミュニティバス

導入検討へ

日本共産党市議団はこれまで、市内の交通不便地域や高齢者の免許返上後の移動支援の必要性を取り上げ、公共交通の充実を繰り返し求めてきました。

移動手段の確保に向けた、更なる取り組みについて市長は「公共交通の利用実態を把握しつつ、地域間の公平性や財源確保など課題の整理を進めながら、検討を進めていきたい」、運賃軽減策については「本年度はバス事業者のご意見を伺うとともに、他都市の実施方法や事業費などの事例調査を行うなど様々な課題の整理に努めてまいります」と答弁しました。

引き続き、シルバーパスやコミュニティバスの早期実現に向け取り組んでいきます。



大野北地区コミュニティバス

市長選挙公約

「敬老バスを導入します。大規模な移動実態調査を行い、市内交通網を見直します」

市長所信表明

「地域の実情に応じたバスの利用の支援について検討を進めてまいります。バス路線のない地域についても移動手段の確保を図ってまいります」